



レスポンシブル・ケア活動 データ編

★：第三者保証対象項目

4 補足 汚染と資源

環境パフォーマンス

住友化学は、当社と国内・海外グループ会社を対象に、エネルギー、資源投入量、製品生産量、さらには大気・水域などへの環境負荷などのデータを集計し、活動量の把握に努めています。

■ 環境パフォーマンス(2015～2017年度)：集計範囲は住友化学および国内グループ会社

INPUT エネルギー・資源投入



水

	(百万トン)		
	2015年	2016年	2017年★
工業用水	67.5	66.1	68.8
上水道	0.9	0.8	0.9
海水	949.8	888.4	926.9
地下水	22.0	16.7	17.6
その他	2.3	2.7	2.5

エネルギー
原油換算kl

	(千kl)		
	2015年	2016年	2017年★
燃料・熱・電力※ ¹	1,880	1,750	1,837



枯渇性原材料

	(千トン)		
	2015年	2016年	2017年
炭化水素系化合物	1,940	1,779	1,835
金属(レアメタル除く)※ ²	123	116	120
レアメタル※ ³	0.08	0.17	10.17

PCB・フロン関連保有状況

	2015年	2016年	2017年
高濃度PCB含有電機機器台数※ ⁴	51	61	58
PCB保有量(純分換算)(kl)※ ⁴	1.0	1.0	1.0
CFCを冷媒にする冷凍機台数	47	45	48
HCFCを冷媒にする冷凍機台数	340	235	262

(注) P72に記載の環境パフォーマンスの集計対象会社数は、年度ごとにそれぞれ以下の通り

2015年度：住友化学および国内グループ会社 14社

2016年度：住友化学および国内グループ会社 19社

2017年度：住友化学および国内グループ会社 21社

※1 エネルギー(原油換算kl)の指標は、2017年度実績よりGHGプロトコルに準拠して算定している

・GHGプロトコル基準に準拠した温室効果ガス排出量を開示したことに伴って、2017年度のエネルギー消費量には、従来算定に含めていなかった住友化学および国内グループ会社が外部に販売した電気や蒸気を生産するためのエネルギー使用量(ただし、エネルギー供給会社である子会社分は2016年度以前も含んでいる)を含めている。また、2017年度より住友化学の非生産拠点のエネルギー使用量を含んでいる

※2 鉄、金、銀、銅、亜鉛、アルミニウム、鉛、白金、チタン、パラジウム、ガリウム、リチウムの12金属が集計対象

※3 レアメタル(希少金属)のうち供給構造が極めて脆弱で、国家備蓄を行っているニッケル、クロム、タングステン、コバルト、モリブデン、マンガン、バナジウムの7金属が集計対象

※4 蛍光灯・水銀灯安定器、汚染物(ウエスなど)は、台数および保有量に含んでいない



レスポンスブル・ケア活動 データ編

★：第三者保証対象項目

OUTPUT 製品の生産と環境負荷



製品

(千トン)

	2015年	2016年	2017年★
(エチレン換算)※1	1,582	1,517	2,602



水域排出

(トン)

		2015年	2016年	2017年★
COD	海域・河川	945	977	998
	下水道	200	185	234
全リン	海域・河川	34	34	32
	下水道	4	5	6
全窒素	海域・河川	1,318	1,478	1,442
	下水道	28	36	72
PRTR法対象物質※2		55	52	45



排水

(百万トン)

	2015年	2016年	2017年
総排水量	270	232	234

(注) 総排水量には、住友共同電力株式会社の海水排水量を含まない



廃棄物排出

(千トン)

	2015年	2016年	2017年★
産業廃棄物排出量※3	261	255	261
産業廃棄物埋立量※3	23	21	21
(内訳)			
事業所内埋立	0	0	0
事業所外埋立	23	21	21

(注) P73に記載の環境パフォーマンスの集計対象会社数は、年度ごとにそれぞれ以下の通り

2015年度：住友化学および国内グループ会社 14社

2016年度：住友化学および国内グループ会社 19社

2017年度：住友化学および国内グループ会社 21社

※1 生産品目によっては重量ベースでの取りまとめが困難なものがあるため、一定の条件を仮定し推算している

※2 「PRTR法」に定める対象物質ごとの大気排出量および公共用水域排出量の数値を使用

※3 住友化学および国内グループ会社の産業廃棄物排出量、産業廃棄物埋立量に含まれる住友共同電力株式会社の石炭灰は乾燥重量ベース。なお住友化学および国内グループ会社の産業廃棄物排出量には、国内グループ会社が排出し、住友化学の事業所で減量した量を含むが、その量は軽微



レスポンス・ケア活動 データ編

★：第三者保証対象項目



大気排出

(千トン-CO₂e)

	2015年	2016年	2017年★
温室効果ガス(全7ガス)※1	6,062	5,509	6,432
CO ₂ (エネルギー起源)	5,786	5,323	5,611※2
(非エネルギー起源)	66	61	711
N ₂ O	150	125	110
HFC※3	—	—	—
PFC※3	—	—	—
CH ₄ ※3	—	—	—
SF ₆ ※3	—	—	—
NF ₃ ※3	—	—	—

(トン)

	2015年	2016年	2017年
その他			
NO _x	4,896	4,736	4,703
SO _x	5,281	4,920	5,023
ばいじん	209	166	247
PRTR法対象物質※4	505	454	438

(注) P74に記載の環境パフォーマンスの集計対象会社数は、年度ごとにそれぞれ以下の通り

2015年度：住友化学および国内グループ会社 14社

2016年度：住友化学および国内グループ会社 19社

2017年度：住友化学および国内グループ会社 21社

※1 温室効果ガス(全7ガス)の指標は、2017年度実績よりGHGプロトコルに準拠して算定している

・GHGプロトコル基準では、従来算定に含めていなかった住友化学および国内グループ会社が外部に販売したエネルギー起源のCO₂排出量(ただし、エネルギー供給会社である子会社分は2016年度以前も含んでいる)、住友化学の非生産拠点のエネルギー起源CO₂排出量、および「地球温暖化対策推進法」算定対象外の非エネルギー起源CO₂排出量を含めている

※2 鉄、金、銀、銅、亜鉛、アルミニウム、鉛、白金、チタン、パラジウム、ガリウム、リチウムの12金属が集計対象

※3 「地球温暖化対策推進法」での報告適用外

※4 「PRTR法」に定める対象物質ごとの大気排出量および公共用水域排出量の数値を使用

■ 環境法規制の遵守

環境法規制、遵守状況

(円)

	2015年	2016年	2017年
罰金総計	0	0	0

(注) 集計対象は、住友化学および国内グループ会社

【国内グループ会社21社生産工場】

(住化加工紙株式会社、住化カラー株式会社、住化プラスチック株式会社、日本エイアンドエル株式会社、日本メタクリルモノマー有限会社、朝日化学工業株式会社、株式会社セラテック、住化アッセンブリーテクノ株式会社、サンテラ株式会社、住化アグロ製造株式会社、住化エンバイロメンタルサイエンス株式会社、住化農業資材株式会社、住友化学園芸株式会社、日本メジフィジックス株式会社、住友共同電力株式会社、広栄化学工業株式会社、田岡化学工業株式会社、株式会社田中化学研究所、株式会社サイオクス、大日本住友製薬株式会社、エスエヌ化成株式会社)